

地層・岩石の知識確認シート その1

1、(堆積) 岩 …長い年月の間におし固められてできた岩石のこと。

種類	特徴
①(レキ) 岩	直径が2mm以上の大きな粒が含まれる。 河口から(近・遠)い、(浅・深)いところに行ける。
②(サ) 岩	直径が0.06~2mmの粒でできている。 ①と③の間くらいの場所にできる。
③(デイ) 岩	直径が0.06mm以下の、肉眼では見えないような小さい粒でできている。 河口から(近・遠)い、(浅・深)いところに行ける。 ※①~③共通の特徴 →粒が(丸みを帯びて・角ばって)いる。 理由…川を流れる間に角が取れたから。
④(ネンバン) 岩	③が、熱や圧力によってさらにおし固められてできた変成岩。 すずりの材料になる。
⑤(ケツ) 岩	③と同じくどろが固まってできる。 本のページを開くように、板状にうすくはがれる。
⑥(石灰) 岩	(サンゴ) や(貝がら)、(フズリナ) の死がいなどが堆積してできる。 やわらかく白っぽい色の岩石で、(化石) を含むことがある。 主成分は(炭酸カルシウム)なので、(塩酸) をかけると とけて(二酸化炭素) が発生する。
⑦(チャート)	(ホウサンチュウ) の死がい固まってできる。 非常にかたく、火打石に利用されていた。
⑧(ギョウカイ) 岩	火山活動によってできる、火山灰がおし固められてできたやわらかい岩石。 ①~③と違い、粒が(丸みを帯びて 角ばって)いる。 地層のつながりを調べる『かぎ層』として、柱状図を見る際のポイントになる。

※化石

①(示準) 化石 …地層ができた当時の地質時代を知る手がかりになる。

(広い範囲・特定の範囲) に生息し、
(今も仲間が生きている・短期間で絶滅した) 生物が適している。

古生代	サンヨウチュウ	フズリナ	
中生代	キョウリュウ	アンモナイト	シソチョウ
新生代	第三紀 ビカリア	第四紀 マンモス	

②(示相) 化石 …地層ができた当時の環境を知る手がかりになる。

(広い範囲・特定の範囲) に生息し、
(今も仲間が生きている・短期間で絶滅した) 生物が適している。

(サンゴ)	(あたたか)く(浅)く(きれい)な海。
(シジミ)	湖や、(淡水)と(海水)が混ざる(河口)付近。
(ホタテ)	冷たい海。
(アサリ)	砂とレキが混ざる海底の浅い海。

氏名